

サポート通信

平成23年7月15日 発行
広島市立広島特別支援学校

NO. 1

～ 特別支援教育センター校からの情報発信・ネットワーク ～

梅雨が明け、猛暑の夏になりました。本校では、1学期末を迎え、今学期の指導と評価のまとめをしているところです。中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会の児童生徒の学習評価の在り方についての報告の中で、知的障害及び重複障害のある児童生徒の指導を行う場合、設定する指導目標や指導内容について、その妥当性の向上に十分配慮する必要があると述べられています。知的障害特別支援学校である本校は、授業における児童生徒の指導目標や指導内容の設定が妥当であるかを追求し、授業改善を図っています。

さて、特別支援学校は、特別支援教育のセンター的機能を発揮することが求められています。本校においても、地域にある幼・小・中・高等学校等からの要請に応じて援助、支援に努めることが責務と考えています。本校における特別支援教育のセンター的機能として大きく五つの取組を行っています。①公開授業研究会の開催、②夏期公開研修会の開催、③夏期、冬期教育相談会の実施、④教材・教具展示会の開催、⑤教材・教具・備品等の貸し出し、等です。多くの方々に、この機能を活用していただきたいと存じます。

今後とも、「サポート通信」をお届けしますので、どうか御一読ください。



広島市立
広島特別支援学校
校長 中尾 秀行

センター的機能に関する取組

その1

夏期教育相談会実施について

本校では教育相談会を実施しております。それぞれの学校・学級によって、児童生徒の支援・指導について悩まれていることは様々だと思います。夏期教育相談会では、そのような質問や要望についての相談支援を行っています。

教育相談実施期間 8月2日(火)～11日(木)〈締め切り7月27日(水)〉

※ 教育相談会実施要項と申し込み票を、メールと学校メール便にて、各小・中・高等学校に配布しております。詳細については、そちらを御覧ください。不明な点等あれば、お電話ください。



〈昨年度参加された方の感想〉

【個別の指導計画・個別の教育支援計画について】

「個別の指導計画」と「個別の教育支援計画」の作成方法や関連、2つの活用方法が分かりませんでした。特別支援学校では関連資料に基づき、違いの説明を受け、私の作成したものと比較しながら評価項目や内容など児童や学校に合うものに変えるようにと助言をいただき大変ありがたく思っております。

【具体的な子どもへの指導について】

問題行動が多く困っていましたが、「なぜ、その子はそのような行動をとるのだろうか」ということを、まず「理解」することが大切で、問題行動として表れている行動に対処するだけでなく、その行動の意味、その子の思いを把握、理解することに努め、そこへアプローチをしていくとよいのではないかという助言をいただきました。今後、そのことを意識しながら実践を行っていこうと思います。

その2

夏期公開研修会開催について

今年の夏も本校におきまして、下記の講師をお招きし、公開研修会を企画しております。

開催月日	主題	講師
7月21日(木)	生活単元学習の基本的な考え方とその指導方法について	広島市教育委員会特別支援教育課 指導主事 山領勲
7月26日(火)	福祉制度とその活用について	広島市こども療育センター地域支援室相談員 鈴木秀穂
	医療的ケア児童生徒への対応～日々の生活において大切にすること～	東京都立八王子東特別支援学校 教諭 下川和洋
7月27日(水)	OTの実践事例から学ぶ障害児童・生徒の支援	広島大学大学院保健学研究科 講師 石附智奈美
	特別支援学校における人権教育について	安芸南高等学校 主幹教諭 奥田浩明
8月4日(木)	支援機器の工作(マウス改造・スイッチ製作)	本校情報教育部 教諭 瀬戸幹夫
8月25日(木)	自立と社会参加を実現するための授業改善～生活単元学習・作業学習を中心に～	元愛媛大学教授 上岡一世

※詳しくは案内もしくはWEBで御確認ください。

その3

教材教具展示会開催について

今年の夏も本校教諭等が授業等で用いた教材・教具の紹介を兼ねた展示会を本校2フロビーで開催いたします。教材作成のヒントにいかがでしょうか。是非、お越してください。

教材展示期間 8月5日(金)～8月25日(木)



展示風景

その4

検査器具貸し出し実施中！

本校では各種検査器具の貸し出しをしております。「WISC—Ⅲ・Ⅳ知能検査」「自閉症・発達障害児教育診断検査 三訂版(PEP—Ⅲ)」「新版田中ビネー知能検査」「太田ステージ評価」「KIDS」「SM社会生活能力検査」等ございます。児童生徒の実態を把握するための一方法として活用されてみてはいかがでしょうか？詳しくは直接お尋ねください。ちなみに本校小中学部では、KIDSをもとに、日々の支援や指導に活用しているところです。高等部では今後、SM社会生活能力検査を実施する予定です。

KIDSとは…

- 乳幼児の発達を「運動」「操作」「言語理解」「表出言語」「概念」「対子ども社会性」「対成人社会性」「しつけ」「食事」の9領域で評価し、発達上の課題を明らかにします。

SM社会生活能力検査とは…

- 知的能力とは独立した社会生活に必要な基本的な生活能力(社会適応力)の発達を明らかにします。「身辺自立」「移動」「作業」「意志交換」「集団参加」「自己統制」各領域に分かれています。

発行：広島市立広島特別支援学校

〒730-0051 広島市中区大手町四丁目4番4号

TEL (082) 245-0304 FAX (082) 245-0349

担当 特別支援教育コーディネーター 草羽 俊之・石橋 敦

E-mail yougo-s@e.city.hiroshima.jp

